

区分 年代	男性			女性		
	紙巻 のみ	加熱式 のみ	紙巻・加熱 式併用	紙巻 のみ	加熱式 のみ	紙巻・加熱 式併用
20代	47.7	38.5	12.3	65.5	27.6	6.9
30代	47.9	40.7	11.4	53.8	35.9	10.3
40代	56.0	30.4	12.0	67.6	17.6	13.5
50代	66.3	20.1	10.1	85.7	5.4	8.9
60代	83.8	10.5	5.2	87.0	7.4	5.6
70歳以上	97.6	0.8	0.8	96.9	0	3.1

※『平成30年国民健康・栄養調査』から

「たばこ税は地元の暮らしに大きく役立っています」——たばこ販売業界が長年にわたり愛煙家の皆様そして地域社会や地方自治体に訴えてきた、定番の標語・キヤッヂコピーです。

たばこを取り巻く環境は日々変化しています。そして、今年と来年の10月にはたばこ税増税が予定されており、愛煙家へは引き続き経済的な負担が増すものの、何らその見返りはありません。また、地方たばこ税として大々的にアピールしてまいります。奮ってご応募ください。

社会全体に地方たばこ税の財政貢献が広く認知されるよう、令和新元号に沿った新しい標語を募集!!

公表した2018年11月実施の『平成30年国民健康・栄養調査』結果のうち、20歳以上男女約6500人を調査対象とした〈喫煙の状況〉では、習慣的に「毎日吸つてゐる」「時々吸う日がある」と答えた喫煙者の割合は、男性30代が37%、女性29.0%(前年比0.4%減)、女性17.8%(同0.1%増)であった。年代別では、男性30代が37%、女性29.0%(前年比0.4%減)、総数では17.8%、(同0.1%増)であった。

今回初めて調査した「加熱式たばこのみ」の使用割合は、男性22.1%、女性14.8%である。年代別のたばこの種類別使用状況は別表の通りだ。

男女とも70歳以上が最も高い。「加熱式たばこのみ」では

男性30代が40.7%、女性30代が35.9%と最も高く、男女ともに30代に広く浸透している。

また、「加熱式たばこのみ」と「紙巻たばこと加熱式たばこの併用」を加えた加熱式たばこの使用割合は、男性30代が52.1%、20代が50.8%と半数を超える、女性は30代の2%となっている。

話題
加熱式たばこは30代に浸透
習慣的に喫煙する割合17.8%

厚生労働省が1月14日に公表した2018年11月実施の『平成30年国民健康・栄養調査』結果のうち、20歳以上の男女約6500人を調査対象とした〈喫煙の状況〉では、習慣的に「毎日吸つてゐる」「時々吸う日がある」と答えた喫煙者の割合は、男性30代が37%、女性29.0%(前年比0.4%減)、女性17.8%(同0.1%増)、総数では17.8%、(同0.1%増)であった。

今回初めて調査した「加熱式たばこのみ」の使用割合は、男性22.1%、女性14.8%である。年代別のたばこの種類別使用状況は別表の通りだ。

男女とも70歳以上が最も高い。「加熱式たばこのみ」では

男性30代が40.7%、女性30代が35.9%と最も高く、男女ともに30代に広く浸透している。

また、「加熱式たばこのみ」と「紙巻たばこと加熱式たばこの併用」を加えた加熱式たばこの使用割合は、男性30代が52.1%、20代が50.8%と半数を超える、女性は30代の2%となっている。

今ながら驚いています。当

店でも、お客様が買いたい

しい値段のたばこを充実させてい

ています。それにしても、お

客様が買いたい

たばこの税負担が多いのに、

考にしていますが、最

も重要なのは、たばこを

買いたいと思つてゐるのですが、

たばこの税負担が多いのに、